

2019年3月10日（日）三重県総合文化センターで第56回三重県透析研究会学術集会が行われました。

当院の透析センターからは2名の臨床工学技士が演題発表を行いました。

県内様々な病院の演題を聞き刺激を受け、ランチョンセミナーや特別公演など、有意義な時間を過ごしました。

演題名：ボタンホール穿刺における静脈圧上昇を穿刺針の変更によって改善した一例



演題名：穿刺時におけるVAエコー活用の評価～再穿刺回数軽減に向けた取り組み～

